

ここが問題！リニア新幹線 2013.3.2

リニア新幹線NEWS No. 5 / リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会発行

think-linear2@yahoo.co.jp

特集：リニア沿線住民ネット結成集会（1～2面）

リニア新幹線沿線住民ネットワーク結成 相模原市で、350人参加し結成宣言！



2月10日（日）午後1時半から、相模原市橋本のソレイユさがみで、「リニア新幹線沿線住民ネットワーク結成集会～脱原発社会にリニアは必要か！」が開催され、予想をはるかに上回る350人が参加した。

この日の午前、ソレイユさがみで、ネットワークに参加する、リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会、同相模原連絡会、リニア・市民ネット、NO！リニア連絡会（大鹿村）、飯田リニアを考える会、それに東濃リニアを考える会による代表者会議が開かれ、結成集会をスタートとして、当面、リニア・市民ネットの川村晃生代表、飯田リニアを考える会・片桐晴夫代表、東京・神奈川連絡会の天野捷一共同代表の3人を共同代表とし、3月23日に新たな執行体制や今後の運営、規約などについて、甲府市で代表者会議を開き決めることを確認した。

結成集会は冒頭、実行委員会を代表して天野共同代表が開会の挨拶をし、「昨年甲府での交流集会を契機に、国交省やJR東海に対しリニア新幹線計画の凍結を求め活動するうえで、沿線各地のグループが結集する必要があることで認識が一致し、今日のネットワークの結成にこぎつけた。JR東海は説明責任を果していない。私たちは今日の集会を第一歩として位置づけ、参加された皆さんがリニアは要らないことを確信されることを期待します」と述べた。

集会開催のために昨年12月実行委員会が組織され、集会前に3回、後にまとめの集まりを行った。相模原連絡会から16名、東京・神奈川連絡会から5名、町田から5名が実行委員となり、会場や資料の準備、印刷などを行い当日に備えた。集会当日の会場作業は相模原連絡会が担当、東京・神奈川は会議直前の橋本駅等での宣伝活動を担った。司会・進行は前半が門平きょう子さん、後半が大林トヨ子さんが担当した。